1. はじめに

DOG　NS－5000　JP／NJP用　PK264モータユニットはお客様にて正しく取付け調整して頂くことにより
その機能が発揮できます。取付けステップ毎に写真と調整時のポイントをご説明いたします。

1. 必要工具

JP／NJP用　PK264モータユニットは六角穴付ボルト、六角穴付止めねじ、十字穴付ねじ等　多種のねじ類
を適材適所で使用しており取付け調整には次の工具が必要となります。

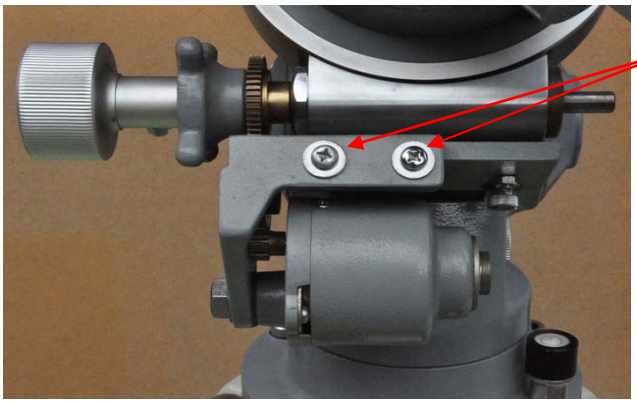
①六角レンチ　　サイズ：1．5　，　2　，　2．5　，　3　，　4　，　5
②＋ドライバー

なお、作業性を考慮すると六角レンチはボールポイント付を推奨いたします。

2. 純正モータドライブの取外し（PD4－XYを例にご説明します）

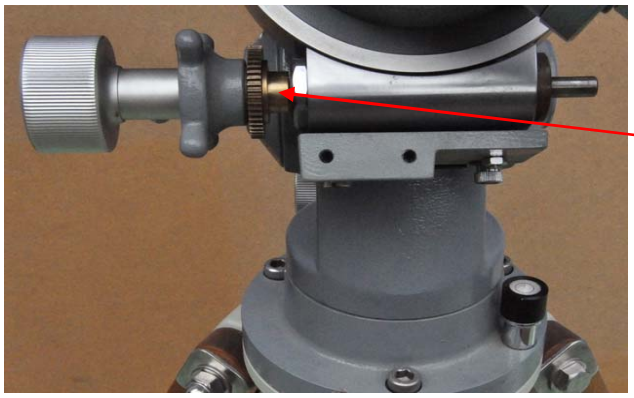
● 赤経モータドライブ

①モーター取外し



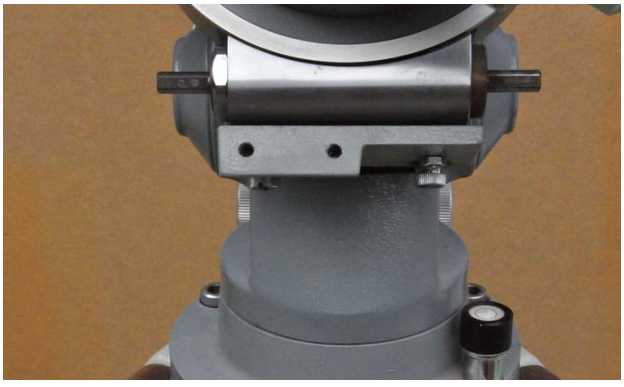
M6＋ねじを緩め取外します

②ハンドル、クラッチの取外し



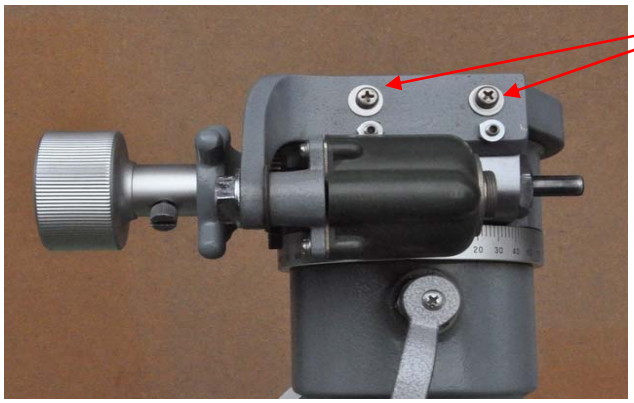
六角穴付止めねじを緩め取外します

赤経モータドライブ取外し完了



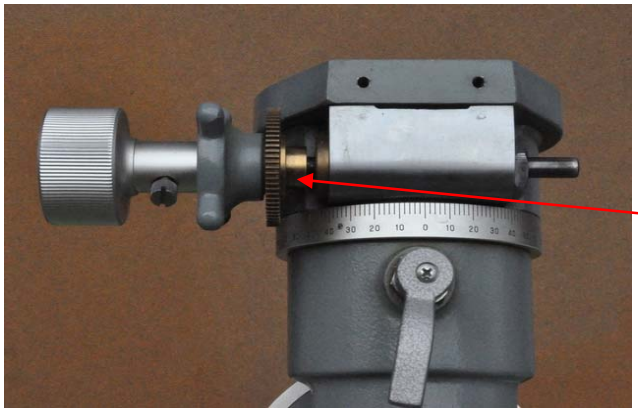
● 赤緯モータドライブ

①モーター取外し



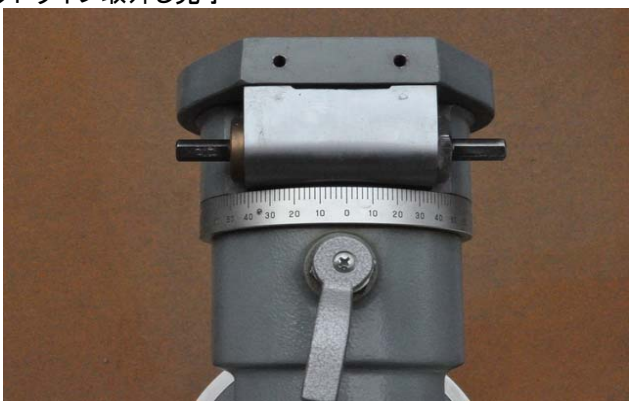
M5＋ねじを緩め取外します

②ハンドル、クラッチの取外し



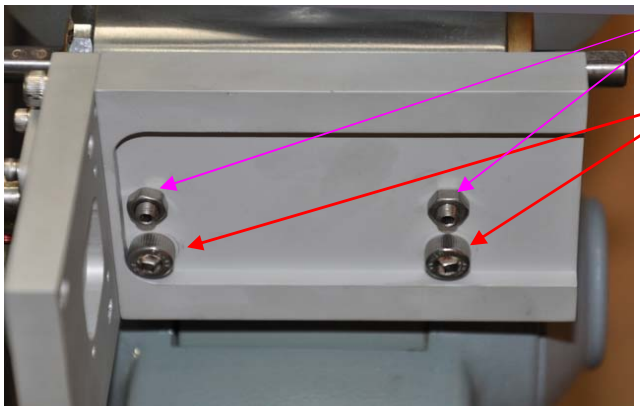
六角穴付止めねじを緩め取外します

赤経モータドライブ取外し完了



● 赤経モータドライブ

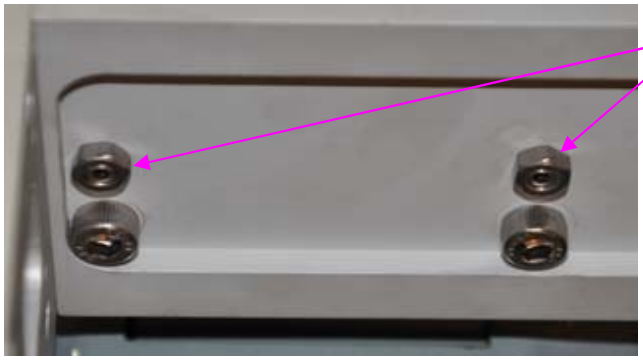
①ベースユニットの取付け



ウォームユニット当たり調整用の
六角穴付止めねじは緩めおきます

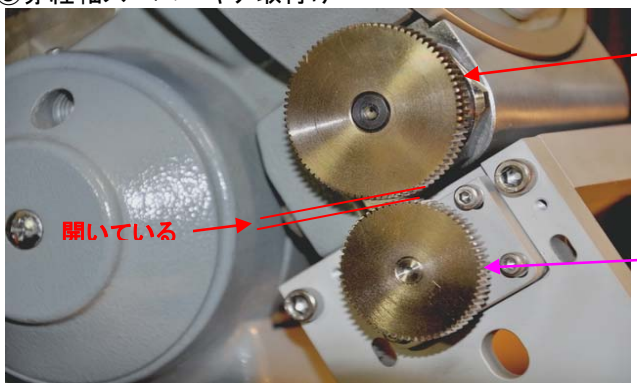
M6六角穴付ボルトで赤道儀本体に取付けます

②ウォームユニット押さえねじの調整・ロック



ウォームユニット当たり調整用のねじを
止まるまで締め、ナットでロックします。

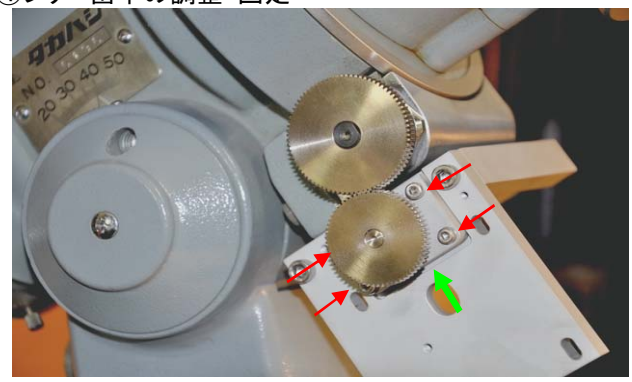
③赤経軸スーパーギア取付け



96枚平歯車をウォームねじ軸の切欠きにあわせ
挿入します。挿入深さはフリー歯車とツライチに
なるようにして下さい。
平歯車ハブのM4六角穴付き止めねじを締めます
この時、歯車を時計・反時計方向に手で回して
みてガタが無いような位置で締めこんでください。

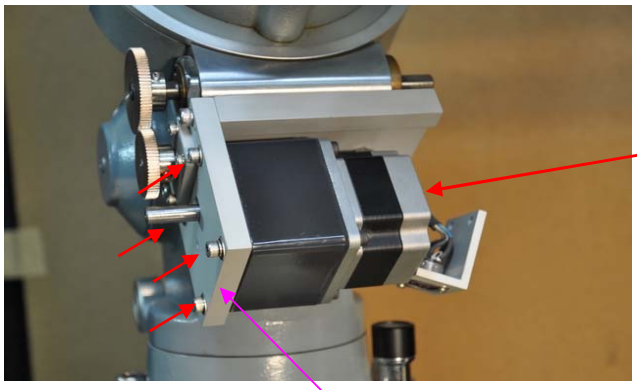
フリー歯車

④フリー歯車の調整・固定



フリー歯車ベース板の取付けねじM3六角穴付き
ボルト4個（赤矢印）を緩め、フリー歯車ベース板
をスーパーギア方向に手で押し密着させます。
押さえながらM3ねじを締込み固定します。

⑤ステッピングモーターの取付け

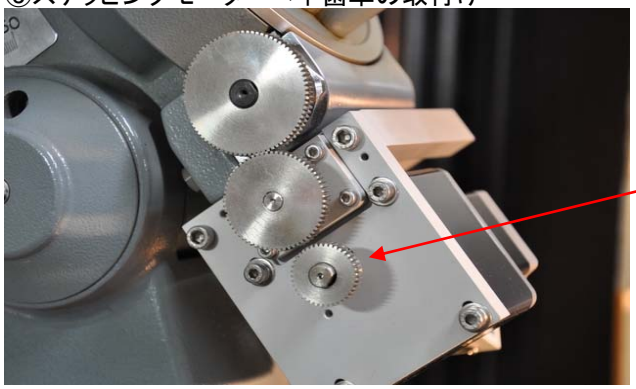


PK264A2－SG7．2ステッピングモーター

ステッピングモーター軸をモータベース板の穴を通しM4六角穴付きボルトで締付け固定します

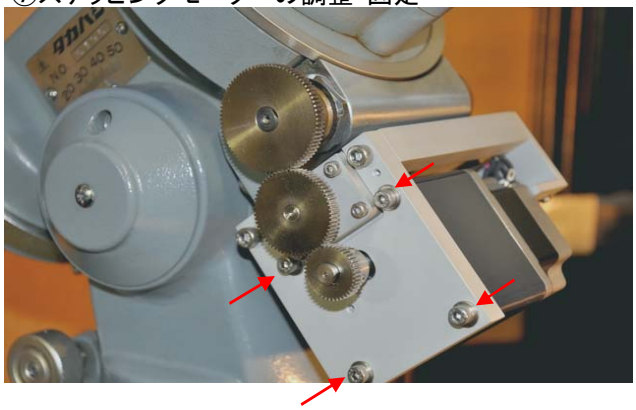
モーターベース板

⑥ステッピングモーターへ平歯車の取付け



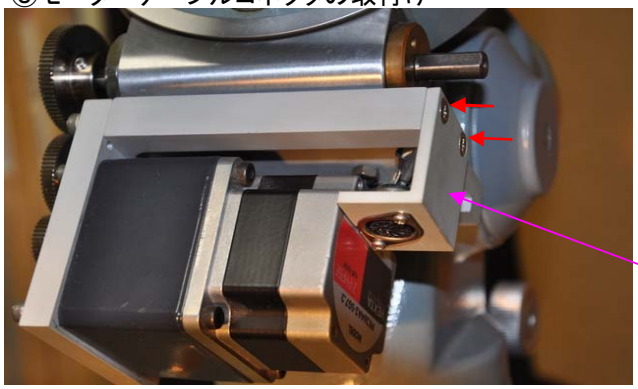
モーター軸へ40枚平歯車をモーター軸の切欠きに合わせ挿入します。M3六角穴付き止めねじ2個を締込み固定します。

⑦ステッピングモーターの調整･固定



モーターベース板の取付けねじM4六角穴付きボルト4個（赤矢印）を緩め、モーターをフリー歯車方向に手で押し密着させます。
押さえながらM4ねじを締込み固定します。

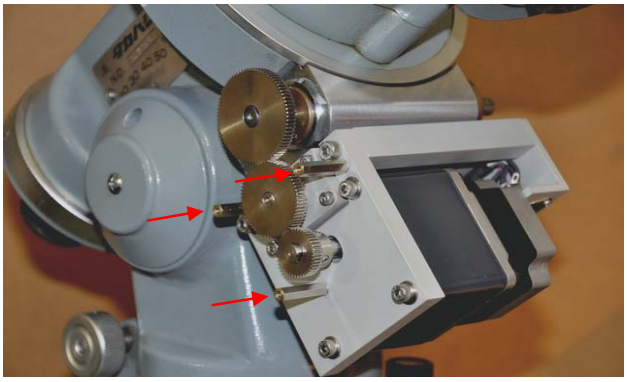
⑧モーターケーブルコネクタの取付け



モーター接続コネクタベース板をベース板にM4皿ねじで固定します

モーター接続コネクタベース板

⑨カバー取付けポストの取付け



モーターベース板へカバー取付け用の六角ポスト（3本）をねじを締込み固定します。

標準品（無電解ニッケルメッキ仕様）はここでグリースを歯車に塗布してください。

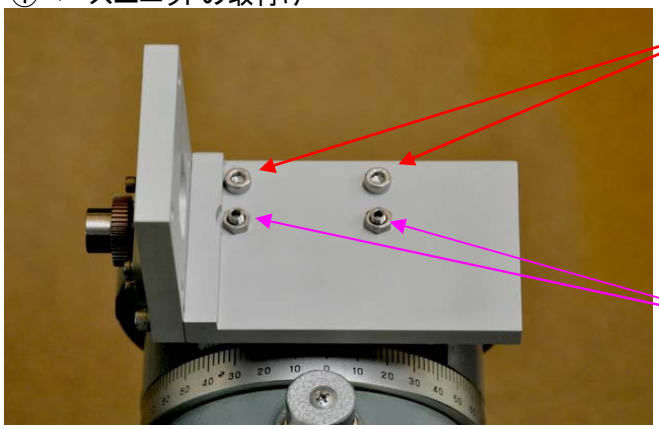
⑩カバー取付け

カバーをM3ねじ3本で固定します。

赤経軸モータードライブ組付け完了

● 赤緯モータドライブ

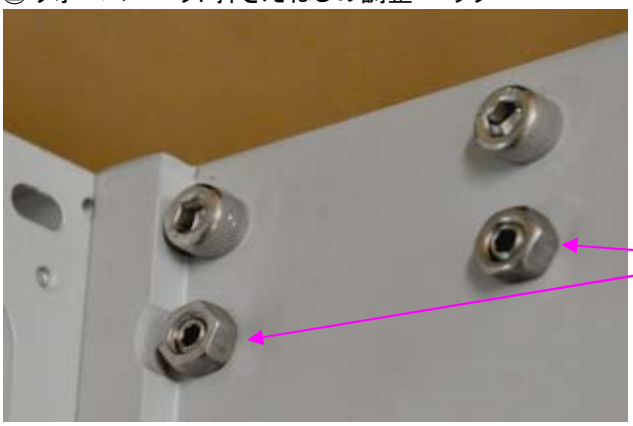
①ベースユニットの取付け



M6六角穴付ボルトで赤道儀本体に取付けます

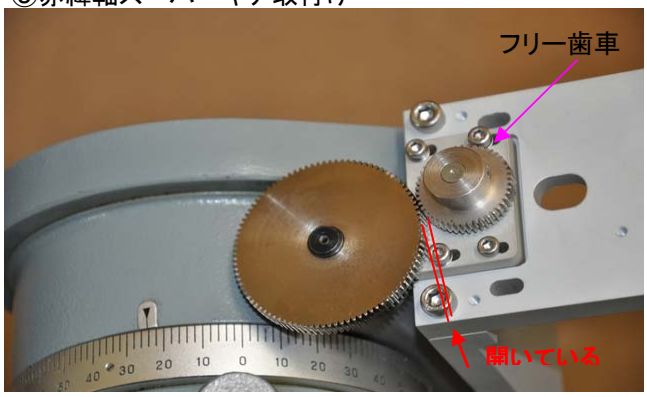
ウォームユニット当たり調整用の
六角穴付止めねじは緩めおきます

②ウォームユニット押さえねじの調整・ロック



ウォームユニット当たり調整用のねじを
止まるまで締め、ナットでロックします。

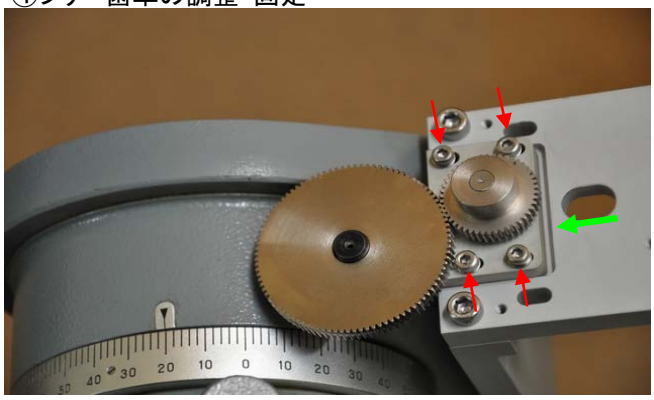
③赤緯軸スーパーギア取付け



80枚平歯車をウォームねじ軸の切欠きにあわせ
挿入します。挿入深さはフリー歯車とツライチに
なるようにして下さい。
平歯車ハブのM4六角穴付き止めねじを締めます
この時、歯車を時計・反時計方向に手で回して
みてガタが無いような位置で締めこんでください。

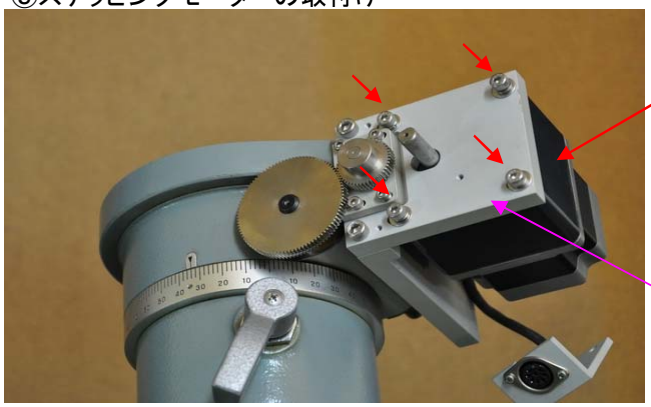
赤経軸とフリー歯車の取付け方向が逆で歯車の
ハブ側が外側となっております。

④フリー歯車の調整・固定



フリー歯車ベース板の取付けねじM3六角穴付き
ボルト4個（赤矢印）を緩め、フリー歯車ベース板
をスーパーギア方向に手で押し密着させます。
押さえながらM3ねじを締込み固定します。

⑤ステッピングモーターの取付け

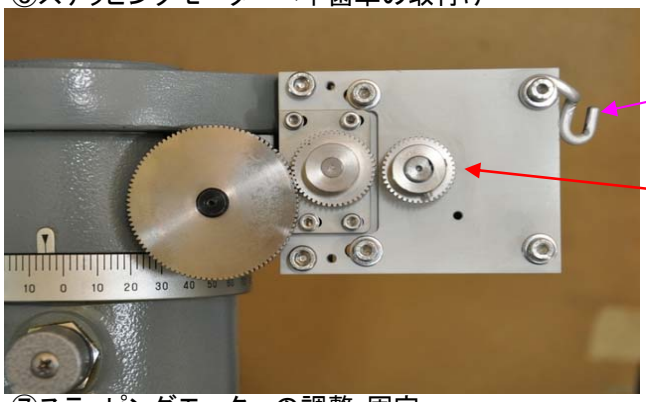


PK264A2－SG7．2ステッピングモーター

ステッピングモーター軸をモータベース板の穴
を通しM4六角穴付きボルトで締付け固定します

モーターベース板

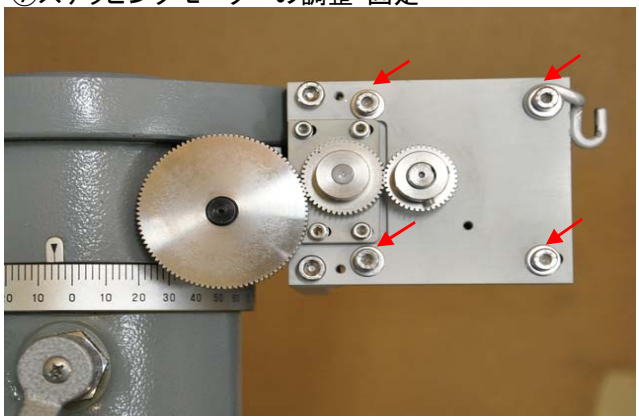
⑥ステッピングモーターへ平歯車の取付け



モーターケーブルフック

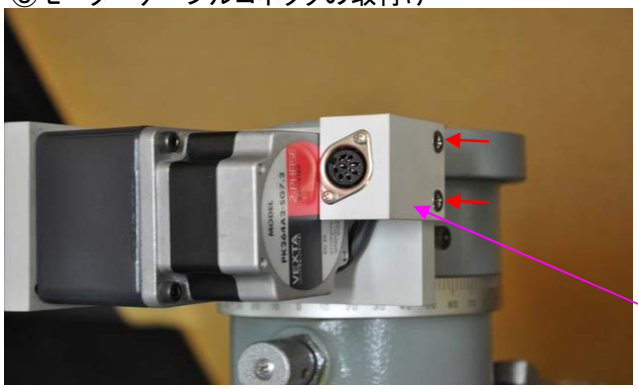
モーター軸へ40枚平歯車をモーター軸の切欠き
に合わせ挿入します。M3六角穴付き止めねじ
2個を締込み固定します。
モーターケーブルフックも忘れずに取り付けます。
モータ歯車の取付け方向にご注意下さい。
（赤経軸とは裏表反対でハブが外側になっております）

⑦ステッピングモーターの調整･固定



モーターベース板の取付けねじM4六角穴付き
ボルト4個（赤矢印）を緩め、モーターをフリー
歯車方向に手で押し密着させます。
押さえながらM4ねじを締込み固定します。

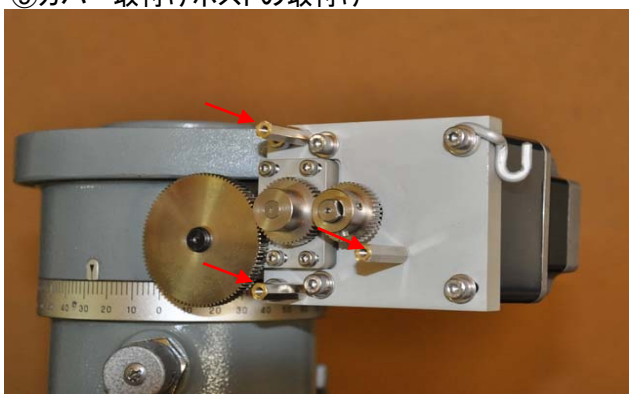
⑧モーターケーブルコネクタの取付け



モーター接続コネクタベース板をベース板に
M4皿ねじで固定します

モーター接続コネクタベース板

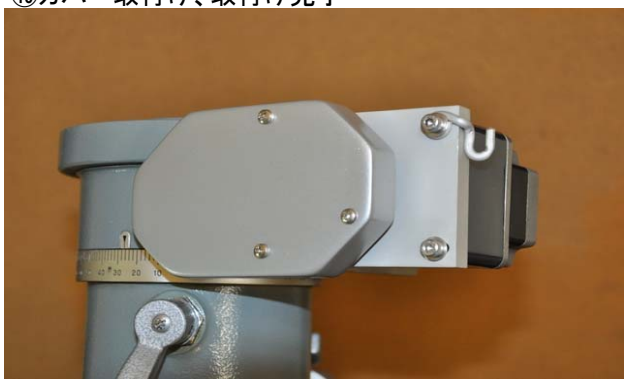
⑨カバー取付けポストの取付け



モーターベース板へカバー取付け用の六角ポスト（3本）をねじを締込み固定します。

標準品（無電解ニッケルメッキ仕様）はここでグリースを歯車に塗布してください。

⑩カバー取付け、取付け完了



カバーをM3ねじ3本で固定します。

組付けご苦労様でした。

以上